



## 2024年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月12日

上場会社名 株式会社 魚喜  
コード番号 2683 URL <https://www.uoki.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長  
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 0466-45-9282

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日～2023年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	7,029	1.5	43		42		49	
2023年2月期第3四半期	7,139	10.8	91		54		39	

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 39百万円 ( %) 2023年2月期第3四半期 39百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	19.47	
2023年2月期第3四半期	15.57	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	2,024	757	37.4	296.81
2023年2月期	1,982	823	41.5	322.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 757百万円 2023年2月期 823百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期		0.00		10.00	10.00
2024年2月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	3.0	65	904.5	65	45.0	35	433.2	13.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年2月期3Q	2,555,856 株	2023年2月期	2,555,856 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年2月期3Q	2,172 株	2023年2月期	2,172 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年2月期3Q	2,553,684 株	2023年2月期3Q	2,553,684 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年3月1日から2023年11月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、行動制限がなくなり接客サービス業を中心に国内消費は緩やかに回復しつつあります。一方で、地政学リスクの高まりを背景とした資源価格の高騰や物価上昇等に加え、人手不足による賃金の増加など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界におきましても、原料相場の上昇に加え、海外で高まる水産物の需要の増加および不漁による魚価高騰を要因とするコストの増大など、厳しい経営環境が継続しております。

このような環境下、当社グループでは、中期経営計画（2023年度～2025年度）に掲げる、魚喜ビジョン2025に基づき、新規デベロッパーの開拓を積極的に実施、売上増加のための既存店の強化および活性化を継続して図るとともに、創造性と成果を発揮する多様な人材育成を目指した新しい評価制度の実装など、ビジョン目標の達成に向けて取り組んでまいりました。

さらに、プライベートブランド商品の純米大吟醸の日本酒、レトルトカレーの新商品開発と飲食店でのお客様提供の開始に加え、ふるさと納税の返礼品登録の追加のほか、お歳暮ギフトに新商品として肉やデザートへの取り扱いを開始するなど、継続して新たな売上拡大にも取り組んでいます。

また、食の安全・安心への対応については、HACCPに沿った衛生管理の遵守徹底と店舗の巡回指導を実施し、お客様に高品質で安心できる商品を提供するための対応を継続して実施しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社の売上高は70億29百万円（前年同四半期比1.5%減）、売上総利益は30億98百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業損失は43百万円（前年同四半期は営業損失91百万円）、経常損失は42百万円（前年同四半期は経常損失54百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は49百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### （鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、62億8百万円（前年同四半期比0.9%減）となり、セグメント利益は、2億47百万円（前年同四半期比15.5%増）となりました。

#### （飲食事業）

飲食事業の売上高は、5億74百万円（前年同四半期比8.7%減）となり、セグメント利益は、27百万円（前年同四半期比37.3%増）となりました。

#### （不動産事業）

不動産事業の売上高は、2億79百万円（前年同四半期比1.8%増）となり、セグメント利益は、14百万円（前年同四半期比16.9%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加し、20億24百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ17百万円増加して13億25百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ24百万円増加して6億98百万円となりました。

#### （負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加し、12億66百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ87百万円増加して10億10百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ19百万円増加して2億56百万円となりました。

#### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ65百万円減少し、7億57百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 2 月 28 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	580,557	621,566
売掛金	393,186	424,279
商品	157,244	121,934
貯蔵品	11,614	11,048
その他	166,137	147,072
流動資産合計	1,308,740	1,325,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	487,859	537,910
減価償却累計額	△391,929	△405,910
建物及び構築物 (純額)	95,930	132,000
工具、器具及び備品	715,010	713,137
減価償却累計額	△618,020	△624,154
工具、器具及び備品 (純額)	96,990	88,983
土地	389	389
有形固定資産合計	193,309	221,373
無形固定資産	25,591	24,125
投資その他の資産		
投資有価証券	86,576	101,519
敷金及び保証金	326,057	323,745
繰延税金資産	7,124	1,909
その他	35,410	25,833
投資その他の資産合計	455,168	453,008
固定資産合計	674,069	698,506
資産合計	1,982,810	2,024,408

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	313,032	380,931
短期借入金	200,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	88,370	76,428
未払金	152,623	215,397
未払法人税等	4,620	6,759
賞与引当金	17,160	681
資産除去債務	12,500	—
その他	134,793	180,088
流動負債合計	923,099	1,010,285
固定負債		
長期借入金	96,900	131,985
長期預り保証金	85,881	69,634
関係会社支援損失引当金	11,530	11,530
資産除去債務	42,116	43,013
固定負債合計	236,428	256,163
負債合計	1,159,528	1,266,449
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	246,063	246,063
利益剰余金	461,185	385,936
自己株式	△5,634	△5,634
株主資本合計	801,614	726,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,667	31,593
その他の包括利益累計額合計	21,667	31,593
純資産合計	823,282	757,958
負債純資産合計	1,982,810	2,024,408

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	7,139,332	7,029,206
売上原価	3,999,128	3,930,787
売上総利益	3,140,203	3,098,418
販売費及び一般管理費	3,231,439	3,141,870
営業損失(△)	△91,236	△43,451
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	1,598	1,548
受取手数料	94	753
助成金収入	360	1,651
受取保険金	10,800	—
受取協力金	17,952	—
関係会社支援損失引当金戻入額	5,769	—
その他	2,029	1,247
営業外収益合計	38,606	5,201
営業外費用		
支払利息	1,414	1,213
コミットメントライン手数料	—	3,000
その他	37	2
営業外費用合計	1,452	4,215
経常損失(△)	△54,082	△42,465
特別利益		
固定資産売却益	—	21
特別利益合計	—	21
特別損失		
固定資産除却損	162	150
特別損失合計	162	150
税金等調整前四半期純損失(△)	△54,244	△42,594
法人税、住民税及び事業税	6,878	6,920
法人税等調整額	△21,353	196
法人税等合計	△14,474	7,116
四半期純損失(△)	△39,769	△49,711
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,769	△49,711

(四半期連結包括利益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2022年 3 月 1 日 至 2022年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2023年 3 月 1 日 至 2023年11月30日)
四半期純損失 (△)	△39,769	△49,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	9,925
その他の包括利益合計	45	9,925
四半期包括利益	△39,724	△39,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,724	△39,786
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（連結納税制度から単体納税制度への移行）

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、連結納税制度から単体納税制度に移行しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	6,264,346	629,110	68,353	6,961,810	—	6,961,810
顧客との契約から生じる収益	6,264,346	629,110	68,353	6,961,810	—	6,961,810
その他の収益	—	—	177,521	177,521	—	177,521
外部顧客への売上高	6,264,346	629,110	245,874	7,139,332	—	7,139,332
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	28,685	28,685	△28,685	—
計	6,264,346	629,110	274,560	7,168,017	△28,685	7,139,332
セグメント利益又は損失(△)	214,378	19,833	17,369	251,581	△342,818	△91,236

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△342,818千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△344,618千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又は サービス	6,208,457	574,593	67,204	6,850,256	—	6,850,256
顧客との契約から生じる 収益	6,208,457	574,593	67,204	6,850,256	—	6,850,256
その他の収益	—	—	178,950	178,950	—	178,950
外部顧客への売上高	6,208,457	574,593	246,155	7,029,206	—	7,029,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	33,424	33,424	△33,424	—
計	6,208,457	574,593	279,579	7,062,630	△33,424	7,029,206
セグメント利益又は損失(△)	247,526	27,240	14,436	289,203	△332,654	△43,451

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△332,654千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△334,454千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
3. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。